

2024年4月～6月

暗唱聖句

第二期

「大争闘」

口語訳

第一課 四月六日 さて、天では戦いが起った。ミカエルとその御使たちとが、龍と戦ったのである。龍もその使たちも応戦したが、勝てなかった。そして、もはや天には彼らのおる所がなくなつた。 黙示録 一二ノ七、八 口語訳	第八課 五月二五日 以上述べたことの要点は、このような大祭司がわたしたちのためにおられ、天にあって大能者の御座の右に座し、人間によらず主によつて設けられた真の幕屋なる聖所で仕えておられる、ということである。 ヘブル 八ノ一、二 口語訳
第二課 四月一三日 恐れてはならない、わたしはあなたと共にいる。驚いてはならない、わたしはあなたの神である。わたしはあなたを強くし、あなたを助け、わが勝利の右の手をもつて、あなたをささえる。 イザヤ 四一ノ一〇 口語訳	第九課 六月一日 龍は、女に対して怒りを発し、女の残りの子ら、すなわち、神の戒めを守り、イエスのあかしを持つている者たちに対して、戦いをいどむために、出て行つた。 黙示録 一二ノ一七 口語訳
第三課 四月二〇日 そこでイエスは彼らに言われた、「もうしばらくの間、光はあなたがたと一緒にここにある。光がある間に歩いて、やみに追いつかれないようにしなさい。やみの中を歩く者は、自分がどこへ行くのかわかつていない」。 ヨハネ 一二ノ三五 口語訳	第一〇課 六月八日 すなわち、主ご自身が天使のかしらの声と神のラツパの鳴り響くうちに、合図の聲で、天から下つてこられる。その時、キリストにあって死んだ人々が、まず最初によみがえり、それから生き残つているわたしたちが、彼らと共に雲に包まれて引き上げられ、空中で主に会い、こうして、いつも主と共にいるであらう。 I テサロニケ 四ノ一六、一七 口語訳
第四課 四月二七日 そして、ちょうどモーセが荒野でへびを上げたように、人の子もまた上げられなければならない。それは彼を信じる者が、すべて永遠の命を得るためである。 ヨハネ 三ノ一四、一五 口語訳	第一課 六月一五日 真理によつて彼らを聖別して下さい。あなたの御言は真理であります。 ヨハネ 一七ノ一七 口語訳
第五課 五月四日 わたしはあなたにむかつて／罪を犯すことのないように、心のうちにみ言葉をたくわえました。 詩篇 一一九ノ一一 口語訳	第二課 六月二二日 真理を買え、これを売つてはならない、知恵と教訓と悟りをも買え。 箴言 二三ノ二三 口語訳
第六課 五月一日 草は枯れ、花はしぼむ。しかし、われわれの神の言葉は／とこしえに変わることはない。 イザヤ 四〇ノ八 口語訳	第一三課 六月二九日 また、御座から大きな声が叫ぶのを聞いた、「見よ、神の幕屋が人と共にあり、神が人と共に住み、人は神の民となり、神自ら人と共にいまして、人の目から涙を全くぬぐいとおつて下さる。もはや、死もなく、悲しみも、叫びも、痛みもない。先のものが、すでに過ぎ去つたからである」。 黙示録 二一ノ三、四 口語訳
第七課 五月一八日 その日、人は言う、「見よ、これはわれわれの神である。わたしたちは彼を待ち望んだ。彼はわたしたちを救われる。これは主である。わたしたちは彼を待ち望んだ。わたしたちはその救を喜び楽しむ」と。 イザヤ 二五ノ九 口語訳	

「SDA教団伝道局ホームページ(安息日学校部)」 『 <http://adventist.jp/evangelism/ss> 』

⇒ 聖書研究ガイド ⇒暗唱聖句表から 口語訳／新共同訳をダウンロード